

vol.

56

2019.12

ひとりひとりが地域のたね



公民館 news

那覇市繁多川公民館 館報 第56号 2019年12月20日発行 The News of HANTAGAWA Kouminkan & Mawashi Area



第21回 識名園友遊会 大盛況に終了！！

11月17日(日)「第21回 識名園友遊会」が世界遺産・特別名勝 識名園にて盛大に執り行われました。

今回、開催日の直前に首里城が焼失するという出来事が起き、県民のみならず多くの人々がとても大きなショックを受けました。その出来事を受け、急ぎよ、同じ那覇の世界遺産で歴史的にも繋がりのある識名園から想いを伝えよう！と、「願いをこめて。大きな首里城をみんなで描こう！」のプログラムを開催しました。参加者が一筆一筆に想いを込めて描き上げた首里城は、最後に舞台上でお披露目されると、会場から大きな拍手と歓声が上がっていました。

メインステージでは、地域のみなさんによる様々な演舞の発表を始め、安里フェーヌシマ、国場ウズンピーラ、上間棒術 獅子舞、松島青年エイサー等、

真和志地域の伝統芸能が結集し、会場を大いに盛り上げました。また園内の御殿では、目玉プログラムとして「金細工またよし」の又吉健次郎先生による実演会と作品展示会、宮城茂雄先生による琉球舞踊「御前風」の演舞、仲本政博先生による空手「松村宗棍奉納演武」が行われ、開始前から沢山の方が押し寄せ、会場を埋め尽くしました。

また今年も多くの中学生や高校生がボランティアとして参加し、会場中の至るところで活躍してくれました。地域の青少年が識名園友遊会を通して地域と繋がりをもち、活躍の場となっていることに開催の意義を強く感じました。

来年も真和志地域の誇りである世界遺産識名園にて、沢山の方が繋がり「伝統文化の継承と青少年の健全育成」のできる楽しい会にしていきたいです！



サークル 団体 紹介♪

私たちは、新島ユキ先生指導のもと、様々なジャンルの曲に挑戦しながら、明るく楽しく活動を続けています。

祝45周年！ひばりが丘女声コーラス

活動日時 毎週水曜日 19:00～21:00
 会場 ホール
 会員募集 随時受付中。見学・体験OK。直接会場へお越しください。
 お問い合わせ 080-1533-3908 (新里)



人の和を通して
美しいハーモニー

地域の news & 公民館の news



8/16 地域に自生する貴重種
キバナノヒメユリの夕べ

公民館の屋上にて、年に1度この時期にしか咲かない花を觀賞しながら、オリジナル曲を歌い、南城市で保全を進める方々も交え交流を深めました。あわせて保全の一環で新たに5名の里親に苗を配布しました。「私も家で栽培したい」という市内の方、おられましたら公民館までお声掛けください。



8/28・29 地域の先生から地域を学ぶ
石田中 1学年総合学習

石田中学校の1年生(126人)は、総合学習で地域のことを学んでいます。繁多川自治会・上間自治会・真地自治会の3自治会が講師となり、1日目は各地域の歴史について講話が行われました。翌日には、拝所や石獅子、カーなどの地域の文化財を実際に観て感じる・地域まーいが行われました。



9/10 上間小学校 3年生(92人)
～12 総合学習【豆腐作り体験】

上間もかつては豆腐処だったことにちなんで、クルマボウを使った大豆脱穀体験と石臼を使った豆腐づくり体験が行われました。子ども達からは「石臼が重たくうまく回せなかった」「クルマボウをうまく回せて良かった」といった感想がありました。はじめての体験を楽しんでいました。



10/13 歴史的な引き分け！
那覇大綱挽

那覇市3大祭りの一つである「第49回那覇大綱挽」が行われました。晴天の下行われ、27万人(沖縄タイムス参考)もの人が集まり、大綱挽がスタート。長時間の熱戦を予想していましたが、なんと綱が切れるというアクシデントで初の綱切れで引き分けに終わりました。長い歴史があるとこんなこともあるんですね！



8～11 広場が冒険遊び場に！
がっ プレーパーク開催

「識名小放課後子ども総合プラン会議」の中で放課後の子どもたちの居場所として可能性を探っている「プレーパーク」を公民館の広場で試験的に開催中です。8月は段ボール遊び、10月は水と泥遊び、11月は木工遊びでたくさんの親子が楽しみました。毎月第3土曜は「はんたがわプレーパークの日」と覚えてくださいなね！



9/30 7名加わって97名に！
すぐりむん認定式

地域で活躍する「すぐりむん」を認定する認定式が開催され、新たに7名が加わり合わせて97名が認定されました。認定式では、これまでに認定された方々に見守られて、繁多川すぐりむん認定実行委員長の新田勇 繁多川自治会会長より認定証が手渡され、今後の取組や交流に期待するメッセージを送りました。



真和志の今とむかし

2. 大原湯（おおはらゆ）

右の写真は戦後三原にあったユールヤール（銭湯）です。建物の壁に「大原湯」という字が薄く残っていますね。現在はまねぎねこ」というカラオケ屋になっています。

当時は各家庭にシャワーがなく、ドラム缶のお風呂だけでした。銭湯には10名ほど入れる広い池（浴槽）があったので、地域の人たちは歩いて銭湯へ行くのを楽しみにしていたそうです。燃料は薪、水は大川（ウフカー）を源流とした自治会の簡易水道を利用していました。かつて繁多川のカーはとも水が豊富で石田川には地域のドラム缶風呂もあったとか。



エジプトと交流しながら学ぼう！



エジプトに公民館を作る一環でエジプトのカイロとインターネットを繋ぎオンライン講座を開催しました！

- ① 8/30 「エジプトと日本の暮らしを比べてみよう」
- ② 9/20 「グローバルニュースでディスカッション」
- ③ 9/27 「食文化を比べてみよう」

1回目は5000年前の王家の墓ピラミッドをエジプトの生徒が紹介すると、沖縄からは玉御陵を紹介。2回目はスポーツやアート、医療についてもディスカッション、3回目は実際にエジプトではサーターアングギーを作り、沖縄でもエジプトの伝統菓子を作り味わいました。

今年度は企画から沖縄県立看護大学生や地元の中学生が関わったことで、青少年の感性によって内容が深まり、交流がより深まりました。参加者からは今回のようなグローバルな交流企画を「またやりたい」というリクエストも多く、年度内にまた企画したいと思います。



文具類、コマ、けん玉、おはじき、お手玉など日本の文化を伝えるものを郵送する予定です。中古で構わないので公民館まで寄贈のご協力をよろしくお願いします。

リレーコラム このまちが好き！

「少年に夢を！青年に希望を！お年寄りに誇りを！」

仲井真小校区まちづくり協議会 会長 仲地 政英

私たちの主な活動は、小中学校の総合的な学習に地域のネットワークを活かした先生役の派遣、世界一小さな図書館と言われるリトルライブラリーの設置、花の苗を植えたプランターを保育園や児童館に配布すると同時に旧河川敷に植樹を行なう緑化運動、年2～3回実施している国場川クリーンアップ作戦、今年で23回を数えた国場川こいのぼりまつり、市長との「ゆんたく会」などを開催し、地域住民とのコミュニティの活性化を図っています。また、広報活動として「仲間協議会だより」、「国場川こいのぼりまつり」を発行しています。

情報発信や若い会員の拡大など時間をかけて解決しないといけない課題も残っていますが、「少年に夢を！青年に希望を！お年寄りに誇りを！そんな街に住みたい」をキャッチフレーズとした、まちづくりを推進する事で解決の糸口が見えてくるのだと確信しています。



花いっぱい運動



国場川クリーンアップ作戦

繁多川公民館ご利用ガイド

【施設利用】

- 研修室1 (320円/h) 40名程度の研修会、会議に利用可
- 研修室2 (240円/h) 25名程度の研修会、会議に利用可
- 実習室 (400円/h) 20名程度の料理実習、会議などの利用可
- 和室 (240円/h) 20～30名程度収容可、24畳
- ホール (930円/h) 200名程度の講演、発表などに利用可

※夏期は別途冷房料がかかります。

※上記は通常料金です。

減免(半額/全額)手続きもありますので、スタッフにお問合せ下さい。

※ロビーにはテーブルと椅子があり、学習・ゆんたく・飲食・ボードゲーム(貸し出し有)等随時ご利用いただけます。

【借用できるもの】

- 豆腐作り道具 □ もちつき道具(きね・うす) □ 展示用パネル
- パイプ椅子 □ プロジェクター □ スクリーン
- 会議用テーブル

【使用できるもの】

- コピー機(モノクロのみ) 1枚10円
- 印刷機(モノクロ/2色) マスター1枚30円、インク代100枚40円
- ※大量印刷におすすめ ※用紙は持参してください

エジプトから こんにちは！



「なぜ公民館をエジプトへ①」

モハメッド アブデルミギード サイド (ギド)

エジプトでは昨年度「EDU 2.0」と呼ばれる小学校向けの新しいカリキュラムを、幼稚園と小学校1年生になる児童を対象に開始しました。このカリキュラムの最も重要な特徴は、幅広い科目でプロジェクトを作成することでスキルを向上させるように設計されています。例えば、水、清掃、汚染という話題について、数学、科学、アラビア語、社会科の観点から全体的に学びます。

このような学校教育は、家庭や地域などで学習をサポートする必要があります。学校で学びが始まり、学校以外のところで継続します。学校以外の大事な場所が公民館です。公民館は学校での学びを深め、日常生活と結びつけ学びを継続するために必要な場所です。ツールや学習に関連する地元の知恵を通して共に学んでいきます。エジプトの公民館は、エジプトの教育革新に対する学習支援をサポートします。そのために今エジプトに公民館が必要なのです。

人の数だけ、公民館とのかかりかたがある。

公民館とわたし



沖縄国際大学3年生
比嘉 斗志稀

私はインターンシップで8月19日から9月6日の3週間、繁多川公民館でお世話になりました。毎日違う体験をさせていただき、とても充実した3週間でした。

私はNPO法人の現場を体験すること、「まちづくり」について学ぶ目的でインターンに参加しましたが、それ以外の学びも多く、参加してよかったなと心から思います。



地域の方々はとてもエネルギーで、沢山の元気をいただきました。繁多川の皆さん、他所から突然現れた私を受け入れてくださり、本当にありがとうございました。またお邪魔しますので、よろしくお願ひします!!

素朴な疑問コーナー

- Q. 結婚式の余興の練習場所に、公民館のお部屋を借りることはできますか？
- A. もちろんOKです！ ステージのあるホールでも、小さめのお部屋でもできますし、機材等の貸し出しも可能です。まずは電話でお部屋の空き状況をご確認のうえ、利用申請書を提出にいらしてください。

公民館からのお知らせ

新春もちつき会



お正月は、毎年恒例の「新春もちつき会」が開催されます。ご家族、ご友人、お誘いあわせの上、遊びにきてください！

1月4日(土) 11:00~13:00

- ・おもちつき
- ・三線、エイサー、手話ダンス
- ・お正月あそび
- ・工作コーナー

※おもちが無くなり次第終了です。 ※マイ皿・マイコップをお持ちください。

今年度「すぐりむん」に認定された7名のみなさん



あ
お
り
め
が
で
と
と
う

- 山城 正行さん(書道)
- 大城 勉さん(子ども助っ人)
- 上江洲 安子さん(民踊)
- 宮城 須美子さん(民踊)
- 宮城 ヨシ子さん(写真家)
- 濱川 尚志さん(高齢者助っ人)
- 平良 葉津子さん(高齢者遊ばさー)

「すぐりむん」とは自分の知識・技能を学校や地域に還元している人のことです。



繁多川すぐりむん File 13

ながどう よしお
長堂嘉雄さん 豆腐づくりプロ、100周年記念誌

嘉雄さんは“豆腐の里”繁多川を代表する豆腐屋、長堂豆腐店(大正15年創業)の2代目。小6の頃に戦争があり、戦後収容されたやんばるから繁多川まで帰りたくてはるばる歩いて帰ってきたそうです。始めは大工の仕事をしていましたが、お母さんのもついで17歳



初代の長堂力マドさん



現役時代の嘉雄さん



嘉雄さん手作りのレンガ造りの窯は、今も活躍中!

の頃から修行を始め、25歳で結婚を機に2代目として跡を継ぎました。現在は息子の長堂茂さんが3代目として昔ながらの製法で美味しい豆腐を作り続けています。また嘉雄さんは繁多川の地域を繋ぐ豆腐作りの立役者であり、豆腐の月の第一人者として長年地域に貢献されてきました。またいつでも公民館へゆんたくしに来てくださいね!



なはしはんたがわこうみんかん

那覇市繁多川公民館 HANTAGAWA Kouminkan

赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで、那覇市に在住、在学、在勤の方はどなたでも利用できます。サークル活動、お部屋の貸し出し、備品の貸し出し、コピー利用、その他社会教育に関することはお気軽にご相談ください。放課後の居場所や憩いの場所としてもご利用ください。



開館時間：9:00~22:00 (窓口 月 - 金 9:00~17:00)

休館日： 祝日・慰霊の日・年末年始

住所： 沖縄県那覇市繁多川 4-1-38

TEL : 098-917-3448

FAX : 098-835-4903

http://www.hantagawa-kouminkan.com/



Facebookとインスタ
やっています♪
日々のニュースや告知は
日々のニュースや告知は
そちらをご覧ください。



<<アクセス>>

那覇バス5番・識名牧志線「繁多川」下車
14番・牧志開南循環線「繁多川」下車
※駐車場はありません